

我が国の法曹人口数の推移

	裁 判 官	検 察 官	弁 護 士	合 計
昭和25年	2,261 (1,533)	1,675 (930)	5,862	9,798 (8,325)
昭和30年	2,327 (1,597)	1,717 (1,000)	5,994	10,038 (8,591)
昭和35年	2,387 (1,687)	1,761 (1,044)	6,439	10,587 (9,170)
昭和40年	2,491 (1,760)	1,839 (1,077)	7,395	11,725 (10,232)
昭和45年	2,605 (1,838)	1,983 (1,132)	8,888	13,476 (11,858)
昭和50年	2,696 (1,905)	2,086 (1,173)	10,528	15,310 (13,606)
昭和55年	2,747 (1,956)	2,092 (1,173)	11,759	16,598 (14,888)
昭和60年	2,792 (2,001)	2,092 (1,173)	12,937	17,821 (16,111)
平成 元年	2,818 (2,017)	2,092 (1,173)	13,900	18,810 (17,090)
平成 2年	2,823 (2,017)	2,092 (1,173)	14,173	19,088 (17,363)
平成 3年	2,828 (2,022)	2,092 (1,173)	14,433	19,353 (17,628)
平成 4年	2,835 (2,029)	2,092 (1,173)	14,706	19,633 (17,908)
平成 5年	2,842 (2,036)	2,092 (1,173)	14,953	19,887 (18,162)
平成 6年	2,852 (2,046)	2,092 (1,173)	15,215	20,159 (18,434)
平成 7年	2,864 (2,058)	2,092 (1,173)	15,540	20,496 (18,771)
平成 8年	2,879 (2,073)	2,127 (1,208)	15,973	20,979 (19,254)
平成 9年	2,899 (2,093)	2,161 (1,242)	16,398	21,458 (19,733)
平成10年	2,919 (2,113)	2,193 (1,274)	16,853	21,965 (20,240)
平成11年	2,949 (2,143)	2,223 (1,304)	17,283	22,455 (20,730)
平成12年	3,019 (2,213)	2,264 (1,345)	17,707	22,990 (21,265)
平成13年	3,049 (2,243)	2,294 (1,375)	18,246	23,589 (21,864)

(注) 明治23・11・1 裁判所構成法施行
昭和24・5・31 司法試験法施行
昭和39・8・28 臨時司法制度調査会意見書提出

括弧内の数値は、裁判官の欄については簡易裁判所判事、検察官の欄については副検事、合計欄についてはその双方を除いたものである。